



『私の誕生日にキスするようかい』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

田舎のようかい×誕生日キスの記憶——その続きが、まさかのムキムキ大男との濃厚セックスから始まるとは…!?

灰暗さ満点の雰囲気、謎めいたストーリー、そして「この人じゃないのに…」と戸惑いながらも快楽に流されていく主人公の様子が背徳的で最高。体格差や無理やりの描写が好きな人にはドンピシャ。

終盤まで核心には触れず、読み手の想像に委ねられる部分が多いので、スッキリ系というより余韻とモヤモヤを楽しむタイプ。甘いようで荒々しい、舐め尽くされるようなエロも魅力的。ようかいの正体や光樹の“特異体質”の理由など、続編があればもっと深掘りされそうな気配も…。気になる謎とエロが絡み合った一作！

『私の誕生日にキスするようかい』を今すぐ立ち読み